

福祉の心 ここに!!

福祉教育読本「ともに生きる」 感想文と福祉絵画コンクール



社協だより

119号

平成20年12月1日

発行
社会福祉法人
宗像市社会福祉協議会

〒811-3437 宗像市久原180
メイトム宗像2階
TEL 0940-37-1300

11月3日、宗像コリックスで開催された「第7回子どもまつり」で、福祉教育読本「ともに生きる」感想文と福祉絵画コンクールの表彰式と作品展示を行いました。

福祉教育読本「ともに生きる」感想文

毎年、市内の小学校5年生を対象に「ともに生きる」の感想文を募集し、表彰と展示をしています。

この「ともに生きる」は、毎日の生活で心身にさまざまな困難を感じている人や、その家族、まわりで援助をしている人たちなどの実話を基に、県社会福祉協議会が作成した本です。

感想文の募集は、相手の立場を理解しようとする心や「ともに生きる」ことの大切さ、勇気と思いやりを育むことが目的です。

審査員も感動するほどのすばらしい感想文ばかりの中で、表1の10作品が受賞しました。おめでとうございます。

「ともに生きる」感想文 受賞者(表1)

賞	学校名	氏名
会長賞	赤間西小学校	栗田 小百合
金賞	河東西小学校	久原 志穂
金賞	赤間小学校	升野 日花里
銀賞	日の里西小学校	栗山 侑子
銀賞	赤間小学校	佐々木 貴房
銀賞	河東小学校	神田 太一
銅賞	自由ヶ丘南小学校	水谷 彩乃
銅賞	玄海東小学校	横山 大史郎
銅賞	南郷小学校	高丘 隼
銅賞	自由ヶ丘小学校	廣重 采芽



会長賞を受賞した栗田小百合さん(赤間西小学校5年)

このコンクールは、福祉教育推進事業(市社会福祉協議会)の指定を受けている保育園や幼稚園、小・中・高等学校を対象に、「思いやり・やさしさ」をテーマに絵画を募集し、表彰と展示を行うものです。応募総数は322点でした。

さまざまな経験や自分の思いを「絵」に描くことで、本人や家族に福祉への関心を高めてもらうことが目的です。

幼児から高校生までを5部門に分け、表2のようにそれぞれ6作品ずつが受賞しました。おめでとうございます。

「思いやり・やさしさ」ただよふ力作ばかり 福祉絵画コンクール

福祉絵画コンクール 受賞者(表2)

部	賞	学校名等	学年等	氏名
幼児の部	金賞	ひかり幼稚園	3歳児	財津 佑月
	銀賞	ひかり幼稚園	5歳児	中原 実利
	銀賞	野ばら保育園	4歳児	宮原 千賀
	銅賞	ひかり幼稚園	3歳児	野田 隆史
	銅賞	野ばら保育園	5歳児	古川 はな
	銅賞	ひかり幼稚園	4歳児	村尾 怜真
小学校低学年の部	金賞	日の里西小学校	3年	永尾 優磨
	銀賞	自由ヶ丘小学校	2年	河合 千広
	銀賞	東郷小学校	2年	柳瀬 梨江
	銅賞	自由ヶ丘小学校	3年	森崎 萌
	銅賞	東郷小学校	1年	田代 水葵
	銅賞	自由ヶ丘小学校	3年	合原 涼音
小学校高学年の部	金賞	自由ヶ丘小学校	6年	古島 奈央子
	銀賞	吉武小学校	6年	藤井 朋美
	銀賞	吉武小学校	6年	白木 あかり
	銅賞	自由ヶ丘小学校	4年	伊東 奏
	銅賞	自由ヶ丘小学校	6年	中野 有佳子
	銅賞	吉武小学校	6年	大和 橋菜
中学生の部	金賞	日の里中学校	2年	土井 光太郎
	銀賞	大島中学校	1年	遠藤 克国
	銀賞	大島中学校	1年	田志 賢人
	銅賞	日の里中学校	3年	吉田 美捺
	銅賞	日の里中学校	3年	壇 朗子
	銅賞	日の里中学校	2年	藤本 捺緒美
高校生の部	金賞	宗像高等学校	2年	大神 春架
	銀賞	宗像高等学校	2年	中村 美佐枝
	銀賞	東海大学付属第五高等学校	1年	橋本 保子
	銅賞	宗像高等学校	2年	柿原 知加
	銅賞	東海大学付属第五高等学校	1年	倉橋 美帆



幼児の部 金賞
ひかり幼稚園
財津 佑月さん
「ゆとり苑、みんな笑ってたよ」



小学校低学年の部 金賞
日の里西小学校 3年
永尾 優磨さん
「ひいじいちゃんと夏まつり」



中学生の部 金賞
日の里中学校 2年
土井 光太郎さん
「気づく」こと



小学校高学年の部 金賞
自由ヶ丘小学校 6年
古島 奈央子さん
「坂道で荷物を持つ私」



高校生の部 金賞
宗像高等学校 2年
大神 春架さん
「小さな親切 思いやりの気持ち」

今年も武蔵川部屋から寄付

九州場所では、恒例になった武蔵川部屋(元横綱三重ノ海親方)の巡業部屋が光岡にたちました。

今年も11月6日に武蔵川親方から「青少年の健全育成に役立てて欲しい」とチャリティイベント益金20万円をいただきました。

この益金は、11月3日にトリアード宗像で行われた武蔵川部屋のお相撲さんたちによる「ちゃんこ鍋」や「餅つき大会」などで得た収益です。本会では、寄付の趣旨に沿うように、福祉教育セミナーやジュニアボランティアスクールなどに、有効に使わせていただきます。



③福祉サービス利用援助
福祉サービスの利用料の支払い、福祉サービスの...

お問い合わせ先
市社会福祉協議会
☎(37) 1300

①日常的な金銭管理
生活費の払い出しや支払いなどをします。利用料は、1回1時間1000円、1時間を超えると30分ごとに250円かかります。

②書類等預かりサービス
通帳・印鑑・年金証書などの重要書類を大切に保管します。日常的な金銭管理の預金通帳・銀行印などの保管料は月350円、それ以外の年金証書・契約書・実印などは月250円です。

日常生活自立支援事業とは、認知症・精神障がい・知的障がいなどの理由で判断能力が不十分な人の金銭管理などを手伝える事業です。主なサービスは、次の3つです。

日常生活自立支援事業の活用は、利用者の生活の質を向上させるための重要な取り組みです。利用者の生活の質を向上させるためには、利用者の生活の質を向上させるための取り組みが必要です。

日常生活自立支援事業の活用は、利用者の生活の質を向上させるための重要な取り組みです。利用者の生活の質を向上させるためには、利用者の生活の質を向上させるための取り組みが必要です。

いきいき・ふれあいサロン研修会

みんなの知恵と力で、明るく元気な社会をつくらう！

9月10日、「いきいき・ふれあいサロン（介護予防いきいき交流会事業 研修会）」を中央公民館で開催。福祉会や民生委員など197人が参加し、日ごろ地域で行っているサロン活動の内容の充実を図るための学習の機会となりました。

今回の研修会は、二部構成で行い、第一部は、長崎国際大学教授・山本主税さんが「みんなの知恵と力で、明るく元気な社会をつくらう！」をテーマに講演を行いました。

講演では、「福祉」とは幸せの意味があり、人は幸せに生きる権利を持っています」といった基本的な話から、『地域の連帯感が薄れている今、もう一度連帯感や地域への愛着を取り戻すためにサロン活動が重要な役割を担っています』と、サロン活動の必要性などをわかりやすく、ユーモアをまじえて話しました。



山本主税さん



春田智明さん

第二部のレクリエーションの実践では、福岡県レクリエーション協会常務理事・春田智明さんが「笑顔のサロンレク」をテーマに行いました。

効果について話をしたうえで、誰もが知っているジャンケンに工夫を取り入れ、楽しく、みんなが笑顔になるレクリエーションを習いました。地域に住むみんなが知恵と力を出し

今年もありがとう「リンドウの花」

大島ミニデイサービスに、岩手県福岡事務所からリンドウの花が届きました。玄界灘に浮かぶ大島は、九州で数少ない岩手県ゆかりの地です。

奥州の豪族安倍宗任（あべのむねとう）が、前九年の役に敗れ、当時朝廷と関係の深かった宗像氏の管領である大島に贈られるようになって、今年で7年目になりました。



この縁で、同デイサービスを利用する高齢者に敬老の日のプレゼントとして、リンドウ日本一の産地岩手県からこの花が贈られるようになって、今年で7年目になりました。



敬愛と長寿を祈念して、一人ひとりに丁寧に手渡された花束。花もちがよいリンドウのようについてくださいの思いがこぼれに詰まったひとときでした。

●サロン活動とは

いきいき・ふれあいサロンは、地域の福祉会が中心となって、その地域の高齢者などが歩いて行ける場所（公民館など）に集まり、健康チェックや会食会、運動などを行い、仲間づくりや閉じこもり予防を目的として実施しています。平成18年度の介護保険制度の改正で、このサロン活動に介護予防の目的を加え、「介護予防いきいき交流会事業」として取り組んでいます。平成19年度は、市内70カ所、394回行われました。

みんなで支えあう あたためたい地域づくり

歳末たすけあい募金はじまる

12月1日から「歳末たすけあい募金」がはじまりました。すでにNHKなどのテレビ放送で、募金協力の呼びかけが行われています。この募金は、「新たな年を迎える時期に、支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるように」との目的で、民生委員・児童委員の協力で行っています。昨年、みなさんからいただいた募金は、低所得世帯や地区福祉



配分金による子育てサークル「ちびっこ探いて団」の誕生会事業の様子

ボランティアセンター通信

今月のボランティア相談日とおしゃべりサロン

●時間 午後1時～同4時
●場所 問い合わせ先同センター

相談日	内容	アドバイザー
12/3	施設訪問	山之口フチ子
10	点訳	石津 朝子
17	朗読	西田 和子

【おしゃべりサロンのテーマ】
12/17 朗読を始めてみませんか

おもちゃ図書館についてのお知らせ

子ども療育支援センター「のぞみ園」の改築工事にもない、当面の間、開館は下表のとおり市民活動交流館（メイトム宗像）内で行います。

開館日	開館場所
12/4 (木)	103会議室
12/13 (土)	健診室
平成21年1/1 (木)	休館
1/10 (土)	健診室

休業のお知らせ

12月27日（土）の同センター業務は休業します。年明けは1月5日（月）から通常業務を始めます。ご迷惑をおかけしますが、よろしくお願ひします。

寄付 ありがとうございます

- 【奮闘返し】（敬称略）
- （故）占部ミエ
 - （故）小樋耕造
 - （故）花田順一
 - （故）赤田一雄
 - （故）黒石トモ子
 - （故）波多江弘平
 - （故）永田八重乃
 - （故）浦田喜美子
 - （故）縄田松太郎
 - （大井）
 - （山田）
 - （主穴）
 - （江口）
 - （日里）
 - （富地原）
 - （天井台）
 - （鐘崎）
 - （大熊）
 - （吉留）
 - （吉留）
 - （徳重）
 - （田熊）
 - （田久）
 - （日里）
 - （原町）
 - （青葉合）
 - （自由ヶ丘）
 - （田熊）
 - （地島）
 - （自由ヶ丘）
 - （赤間）
 - （土穴）
 - （田熊）
 - （山下武久）
 - （多礼）
 - （大島）
 - （東郷）
 - （大島）
 - （地島）
 - （吉留）
 - （神湊）
 - （鐘崎）
 - （池浦）
 - （稲元）
 - （日里）
 - （大島）
- 平成20年10月31日受付分まで

宗像市社会福祉協議会

社会福祉法人 宗像市久原1-8-00番地メイトム宗像内 ☎13000
女海支所 宗像市神湊1-18番地4ゆうゆうふらさ内 ☎(34)6008
大島支所 宗像市大島1-00番地3ふれあいセンター内 ☎(72)2294
ホームページアドレス http://syakyo.munakata.com/
メールアドレス Info@syakyo.munakata.com

宗像市 宗像市久原1-8-00番地メイトム宗像内
午前8時30分～午後5時
☎13000
☎(34)6008
☎(72)2294
ファックス 411001